

Information

4月14日(金) 18:30~21:00 「市民の意見30の会・東京ニュース読者懇談会」 場所: 東京・水道橋・たんぼぼ舎 (電話: 03-3238-9035、事務局に連絡下されば地図をお送りします) 話題提供: 小牧みどり(相模補給廠の返還を求める市民の会) 参加費: 300円 主催: 市民の意見30の会・東京

4月16日(日) 13:00 開場 13:30 開演~17:00 「シンポジウム・ビデオ上映・展示で語る チェルノブイリ原発事故20年 なにが起きたか、なにが続いているのか」 場所: 東京・国立オリンピック記念青少年総合センター(小田急線「参宮橋」駅7分、地下鉄「代々木公園」駅10分) 講演: ユーリー・シチュエルバク(医師、作家、ウクライナ最高会議議長顧問) シンポジウム

: 今中哲二(京都大学原子炉実験所)、広河隆一(フォトジャーナリスト、チェルノブイリ子ども基金顧問)、振津かつみ(医師、チェルノブイリ・ヒバクシャ救援関西) ビデオ上映: (10~13時) 「The Sacrifice」日本初公開 展示コーナー(13~18時、入場無料): 広河隆一撮影の写真、子どもたちの絵など シンポジウム参加費: 1,200円(前売り1,000円 中高生500円) 主催: チェルノブイリ20年シンポ実行委員会(連絡先: 原子力資料情報室 電話: 03-5330-9520 後援: ウクライナ大使館、ペラルーシ大使館、ロシア大使館)

4月29日(土) 13:15 開場 集会後、デモ 『昭和』と天皇制の歴史的責任を問う4.29集会 場所: 東

京・渋谷区立勤労福祉会館(JRほか「渋谷」駅から5分、パルコ前) 講師: 酒井隆史(大阪女子大学教員)

ほか 主催: 同集会実行委員会 連絡先: 東京都新宿区上落合3-15-1-301 落合ボックス事務局

5月3日(水・休) 12:30 開場 「止めよう『戦争をする国』つくり生かそう9条のちから 5・3集会」 場所: 東京・日比谷公会堂(地下鉄「内幸町」「霞ヶ関」駅から5分) スピーチ: 富山和子(立正大学)、イ・ジュンキ(韓国・平和ネットワーク)、志井和夫(日本共産党)、福島瑞穂(社会民主党)、ジャン・ユンカーマン(映画監督) ほか 集会後パレード 参加無料 主催: 同集会実行委員会 連絡先: 憲法改悪阻止各界連絡会議(電話: 03-3261-9007)、女性の憲法年連絡会(電話: 03-3401-6147) ほか

.....
◎毎週土曜日 18:00~19:00 「新宿西口地下広場での反戦意思表示」

◎不特定日緊急行動 「ありうる不測の事態に備えて」 自衛隊員がイラクで殺し、殺された時(それに準じた問題が起こった場合)の行動。

①全国一斉行動 ●その直後の日曜日→地域での行動・集会 ●次週の土曜日→全国集会

②特に東京では ●その日(日本時間の15時までなら、その日の18時から衆議院第2議員会館前集合、それ以降なら翌日18時から衆議院第2議員会館前集合) 連続3日→首相官邸への抗議行動→座り込みなど呼びかけ: WORLD PEACE

NOW (この行動が始まったら、この件の問合せ: 070-5212-0275)

【表紙のきり絵について】

タイのマッカサン駅の大木

金子静枝

バンコックには五回ぐらいいっているのに、いつも旅の途中の中継点で目的も無く、ぶらりと歩きまわっていた。1990年に、アンコール・ワットに行く便を待っていた時に、暇つぶしに汽車に乗って、降りた駅がマッカサンという小さな駅、大木に五色の布を巻き付け、小さな祠が祀られていた。御神木なのだろう。タイの住宅には日本のお稲荷さんの様に、庭先に祠があり、御飯が備えられて信仰心の厚さがうかがえる。

列車内は行商の女性たちの荷物であふれて賑やかだ。市街に近づくと露店が線路わきに、ぎっしり並んで商品が轆かれそう。アジアの市場は、何処も女性が商売を取り仕切り活気がある。男性は、働き者の女たちに支えられて、のんびりと権力に寄り掛かっていたので西洋にしてやられたのかもしれない。

(かねこ・しずえ、きり絵作家、本会会員)

【編集部から】 95号をもって編集責任者が交代するとともに、表紙を飾ってきた金子静枝さんのきり絵もこれで最終回の掲載となります。85号(04年8月)以来、11回にわたる掲載で、本誌の「顔」にもなってきました。金子さん、素晴らしいきり絵をありがとうございました。